

令和7年度 禅文化歴史博物館スケジュール

●常設展示室		「禅の世界」をテーマに、曹洞宗を中心とした禅の文化、仏教文化に関わる資料を展示します。
通年	(展示室A) 仏教の考古・美術・工芸資料 (展示室B) 禅僧の絵画・墨蹟・禅籍資料	
4月、11月	特別公開「正法眼蔵嗣書」 曹洞宗の祖・道元禅師の真筆『正法眼蔵嗣書』の原本を公開します。	
12月	特別公開「出山釈迦図」 12月8日の成道会に因み、本学図書館所蔵の「出山釈迦図」を公開します。	
2月	特別公開「大涅槃図」 2月15日の涅槃会に因み、駒澤大学に開校以来伝わる「大涅槃図」を公開しま	
●企画展示室		駒澤大学の情報発信の場として、さまざまな展示を行います。
5月12日(月)～7月31日(木)	有形文化財(建造物)登録記念「大正モダン 復興の図書館」 2025年に国の登録有形文化財への登録が決定した駒澤大学旧図書館(禅文化歴史博物館・耕雲館)の設計者菅原榮蔵先生(1892-1967)の図案集はじめ、大正・昭和の建築に関する古い写真や資料、旧図書館ゆかりの品々などを展示いたします。	
10月6日(月) ～11月15日(土)	澤木興道没後60年記念展示(仮題) 澤木興道老師(1880-1965)は、明治～昭和期に活躍した曹洞宗の僧侶で、今日の曹洞宗の坐禅の普及に努めた人物として知られています。澤木老師の没後60年に当たり、本学に所蔵される同師の墨蹟や遺品を中心に展示し、その行状や遺徳をしのびます。	
11月～12月	第19回博物館学講座企画展 学芸員資格課程講座の授業の総まとめとして、学生自身が展示を行います。	
●大学史展示室		駒澤大学のあゆみに関する資料や、貴重な寄贈資料を公開します。
4月7日(月)～7月31日(木)	大学昇格100周年記念展「曹洞宗大学から駒澤大学へ」 2025(令和7)年は、駒澤大学が1925(大正14)年に大学(旧制)へと昇格して100周年の節目に当たります。旧制駒澤大学の誕生に関する展示を実施いたします。	
10月～3月	未定	
●禅博セミナー		企画展示の内容に関する講演会を行います。 ※申込受付は開催1ヶ月前から
7月1日(火)	有形文化財(建造物)登録記念セミナー「建設から営繕へ-駒澤大学 耕雲館・洋館...」 駒澤大学旧図書館の有形文化財登録の過程で、建造物の所見を執筆いただいた内田祥士先生(元東洋大学福祉デザイン学部教授)にご講演いただきます。	
10月29日(水)	第46回禅博セミナー「駒澤大学に坐禅の授業を始めた澤木興道という人」 澤木興道没後60年にちなみ、坐禅と曹洞宗学の指導に当たられている角田泰隆先生(本学仏教学部教授)に、澤木老師と本学の坐禅の始まりについてご講演いただきます。	
●実践セミナー		様々なテーマで体験型のセミナーを開催します。 ※申込受付は開催1ヶ月前から
12月8日(月)	臘八坐禅(ろうはつざぜん) 禅宗寺院では、12月1日から8日まで、成道会にあわせ坐禅に明け暮れる臘八摂心という行事が行われます。この行事を踏まえて、坐禅を実践します。	
●その他		
4月3日(木)～7日(月)	釈尊降誕会(花まつり) 4月8日の釈尊降誕会に因み誕生仏をおまつりし、甘茶をふるまいます。	
7月1日(火)	「駒澤大学旧図書館」国の有形文化財(建造物)登録記念式典 博物館内にて式典を開催し記念法要を行います。式典終了後には禅博セミナーを開催いたします。	
7月4日(金)・7日(月)	ふれあい七夕まつり 短冊に願い事をこめて七夕飾りをします。	
7月19日(土)・21日(月)・ 祝)29日(火)・30日(水)	「学芸員とめぐる禅の世界」 学芸員と館内をめぐるギャラリーツアーを実施いたします。	
7月19日(土)～29日(火)	夏休み子どもぜんぱく ぬり絵や浮世絵すり体験など、小学生が体験できるコーナーを設置します。参加者にはミュージアムグッズをプレゼント!	
11月20日(木)	第17回 ふれあい禅寺めぐり「臨済宗円覚寺」(神奈川県鎌倉市) 都内近郊の禅寺や仏教関連史跡などをめぐります。今回訪れる円覚寺では、管長老師による法話と椅子坐禅体験、その後、山内拜観を行い、昼食をいただく予定です。	



※スケジュールは変更となる場合があります。
変更の場合は、禅博HPでお知らせいたします。
ご不明点は下記までお問い合わせください。

駒澤大学禅文化歴史博物館

〒154-8525 世田谷区駒沢1-23-1

TEL (03)3418-9610

FAX (03)3418-9611

HP: <http://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/>

E-mail: zenpaku@komazawa-u.ac.jp